

令和4年5月24日
保健福祉局介護保険課

報道機関各位

北九州市立特別養護老人ホームかざし園の居室天井パネル落下について

1 概要

令和4年5月23日（月）11時頃、北九州市立特別養護老人ホームかざし園2階の居室（4人部屋）で天井パネルの一部が落下しているのを施設職員が発見しました。入所者・介護職員ともけが人はありませんでした。

2 落下の原因

令和元年度実施の定期点検（3年毎）では指摘はなく、また、令和4年3月の日常点検（3ヶ月毎）で施設職員が目視調査をした際及び同日午前10時40分頃の配茶の際にも異常はありませんでした。現在、落下原因については調査中です。

3 今後の対応について

落下箇所付近の入所者については、一時的に別室へ移動をしていただきました。他の入所者については、引き続き居室の利用が必要であるため、緊急的に市職員及び業者等により、居室内の安全確認を実施し、あわせてベッド位置等の調整も行いました。

また、応急の保全工事については明日までに実施し、その後、その他すべての居室の天井について、改めて専門業者を入れて安全点検を行う予定です。

4 落下した天井パネル

石膏ボード サイズ：46cm×240cm
重 さ：7.1kg

- ※ 北九州市立特別養護老人ホームかざし園の情報
所 在 北九州市門司区南本町3番3号
建 築 年 昭和58年
入 所 者 数 53名（定員55名）
指 定 管 理 者 社会福祉法人北九州市福祉事業団

【問い合わせ先】

北九州市保健福祉局地域福祉部介護保険課
担当：吉竹 古賀 (Tel 582-2771)

【特別養護老人ホームかざし園の天井パネル落下が発生した箇所の写真】

